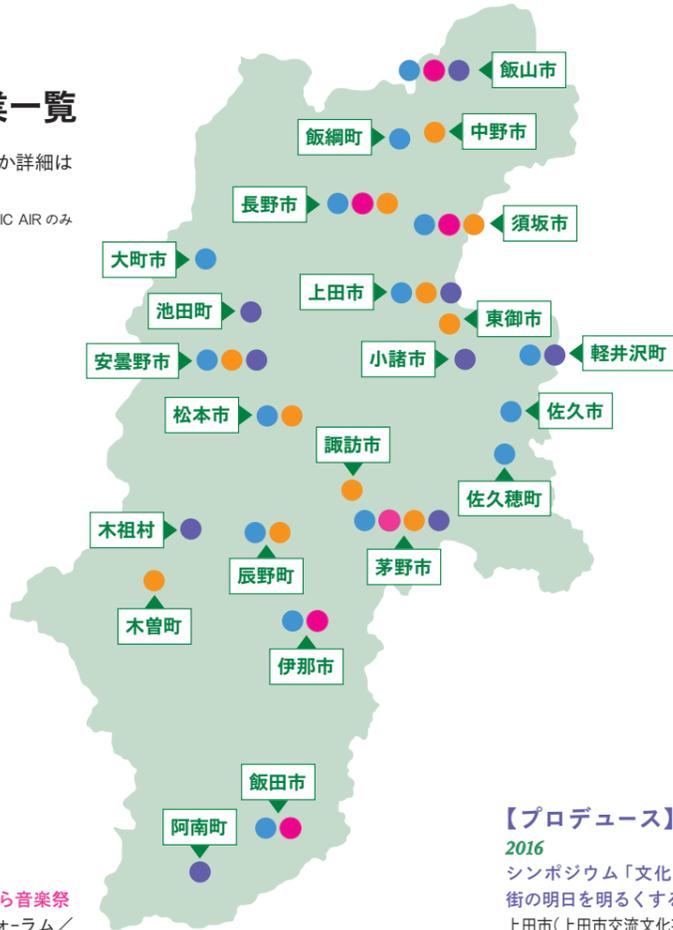


長野県芸術監督団事業実施事業一覧

主な実施事業のみ掲載しています。各分野の関連事業ほか詳細は報告書にまとめさせていただきます。

*事業は実施年度で掲載 *市町村名後の()内は開催館、NAGANO ORGNIC AIRのみホスト(受入者)を記載

●演劇 ●音楽 ●美術 ●プロデュース



【演劇】

2016/2017

芸術監督団事業スターティング公演 空中劇場『遙かなるブルレスケ〜とんだ茶番劇〜』
上田市(上田市交流文化芸術センター)

『K. テンペスト 2017』

伊那市(長野県伊那文化会館)
長野市(長野市芸術館)
飯山市(飯山市文化交流館なちゅら)

2018
トランクシアター・プロジェクト
『或いは、テネシーワルツ』
飯綱町(むれ温泉天狗の館 旧やまぼうし)

辰野町(白鳳山瑞光寺)
大町市(ギャラリー麻倉)
上田市(犀の角)

須坂市(塩屋醸造土蔵ホール)
佐久穂町(旧①黒澤醤油店)
伊那市(高遠町地域間交流施設)

『Man ist Man』
長野市(ホクト文化ホール)
伊那市(伊那文化会館)

2019
トランクシアター・プロジェクト
『月夜のファウスト』
上田市(犀の角)

佐久市(sakumo 佐久市子ども未来館)
安曇野市(あづみのコミュニケーション)

飯田市(長野県飯田創造館)
伊那市(伊那西小学校)

飯綱町(いづなアップルミュージアム)
松本市波田(松本市波田公民館)
飯山市(飯山市文化交流館なちゅら)

2020
『そよ風と魔女たちとマクベスと』
松本市(まつもと市民芸術館)
茅野市(茅野市民館)

【音楽】

2016

夢科高原みずなら音楽祭
茅野市(夢科フォーラム/
茅野市民館)
なちゅら音楽祭「コバケンとその仲間たちオーケストラ in 飯山」
/レクチャーコンサート

飯山市(飯山市文化交流館なちゅら)

2018
なちゅら音楽祭「コバケンとその仲間たちオーケストラ in 飯山」
/レクチャーコンサート/出前授業/ミニコンサート

飯山市(飯山市文化交流館なちゅら/
飯山小学校/秋津小学校/
戸狩小学校/東小学校/飯山赤十字病院)

2019
コバケンとその仲間たち音楽祭 in 須坂「コバケンとその仲間たちオーケストラ in 須坂」
/レクチャーコンサート/出前授業

須坂市(須坂市文化会館メセナホール/
長野養護学校すぎか分教室/
須坂小学校/須坂支援学校/常盤中学校/
県立信州医療センター)

飯山市(飯山市文化交流館なちゅら/
泉台小学校)
弦の調べレクチャーコンサート

飯田市(飯田創造館)

2021
長野・スペシャルコンサート 2021 /
スクリーンコンサート/出前授業

長野市(ホクト文化ホール)
伊那市(伊那文化会館)
須坂市(高甫小学校)

【美術】

2016

本江監督講演会「ミュージアム・ネットワークの可能性」
松本市(キッセイ文化ホール)

2017
シンビズム 1
東御市(丸山晩霞記念館)
諏訪市(諏訪市美術館)
木曾町(御料館)
長野市(信州新町美術館)

2018
シンビズム 2
東御市(丸山晩霞記念館)
辰野町(辰野美術館)
安曇野市(安曇野市豊科近代美術館)

須坂市(須坂版画美術館)

2020
シンビズム 3
安曇野市(安曇野高橋節郎記念美術館 旧高橋家住宅主屋・南の蔵)
上田市(上田市立美術館)

中野市(一本木公園展示館/
中野小学校旧校舍・信州中野銅石版画ミュージアム)

茅野市(茅野市美術館)

2021
シンビズム 4
上田市(上田市立美術館)
安曇野市(安曇野市豊科近代美術館)

【プロデュース】

2016

シンポジウム「文化芸術でわが街の明日を明るくするために」
上田市(上田市交流文化芸術センター)

2019
日本劇作家大会 2019 上田大会
上田市(サントミュージゼ/犀の角/
上田映劇/まちなかキャンパスうえだ/ほか)

2021
『NAGANO ORGNIC AIR』
一禅と表現 行ったり来たり
飯山市(飯山市文化交流館なちゅら)

— [短期滞在研修プログラム]
生きることとアートの呼吸〜
Breathe New Life
上田市(一般社団法人シアター & アーツうえだ)

— 果樹農園直売所シアター『破戒』
小諸市(わかち座)

— 倒立と四足歩行の研究・軽井沢編
軽井沢町(信濃追分文化磁場油や)

— 北アルプス展望ダンスプロジェクト NORTH ALPS VIEWING DANCE PROJECT
池田町(池田町教育委員会)

— あまるほど踊る安曇野ダンスマッピング
安曇野市(安曇野市教育委員会)

— 木曾アート・ダンス留学
木曾町(一般社団法人木曾アーツ/木曾ペインティングス)

— みちのちのダンススケープ
茅野市(茅野市民館)

— うた・おどり・ものがたり/
NINO-AIR 2021
阿南町(新野だら実行委員会)

長野県芸術監督団事業

クロージング シンポジウム

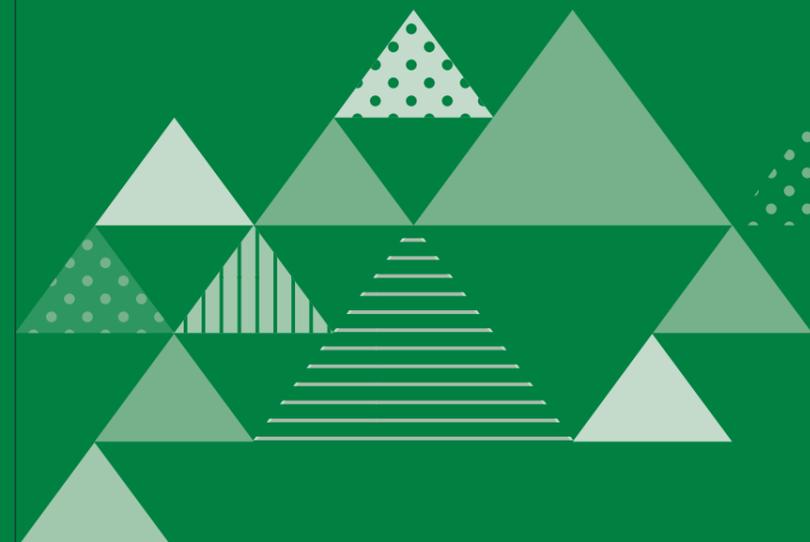
CLOSING SYMPOSIUM

2021.12.16 日

13:30-15:40

@ホクト文化ホール(小ホール)

* 定員 100 名、WEB 上での LIVE 配信あり(事前予約制)



演劇 THEATER
音楽 MUSIC
美術 ART
プロデュース PRODUCE



申込み



Program

長野県芸術監督団事業

クロージング・シンポジウムについて

長野県では、2015年度を「文化振興元年」とし翌年4月には一般財団法人長野県文化振興事業団に串田和美（演劇）・小林研一郎（音楽）・本江邦夫（美術）・津村卓（プロデュース）という4人の文化芸術の専門家を迎え「長野県芸術監督団」を設置いたしました。

芸術監督団の事業により県民の文化芸術への関わりを一層深め、県内の文化創造活動を活発化し、国内のみならず世界にとって魅力あるプログラムを企画・提言・実施し、県内の文化事業全体の底上げを図ってまいりました。

本シンポジウムでは、長野県芸術監督団事業の集大成として6年間の成果や課題を振り返るとともに、長野県の文化芸術の新たなステージに向けて、積み重ねたレガシーのバトンを次の走者にどのようにつなげ、そして発展させていくのか議論します。

一般財団法人長野県文化振興事業団
理事長 近藤誠一

13:30-14:40

セッションI

振り返り

芸術監督団事業に関わってきた演者や作家、運営スタッフが、演劇・音楽・美術・プロデュースの分野ごとにこれまでの事業を振り返り、成果や課題、今後への期待などを語り合います。

【演劇】

パネリスト：古木惣一郎（飯綱町トランクシアター実行委員長）
伊藤茶色（犀の角）／武居卓（TCアルプ、演劇出演者）
進行：山田敬佳（芸術文化推進室）

【音楽】

パネリスト：小林雅彦（須坂市教育長）
石井聡恵（長野・スペシャルコンサート出演者、next）
進行：町田弘行（芸術文化推進室）

【美術】

パネリスト：大竹永明（シンビズムワーキンググループ議長）
小山利枝子（画家、出展作家）
進行：伊藤羊子（芸術文化推進室）

【プロデュース】

パネリスト：黒岩力也、司白身（わかち座、NOAホスト）
石井幸一（鎌ヶ谷アルトギルト、NOA滞任アーティスト）
進行：藤澤智徳（芸術文化推進室）

司 会：阿部精一（一般財団法人長野県文化振興事業団参与）

14:40-14:50 休憩

14:50-15:40

セッションII

躍進、バトンを次の走者へ

芸術監督とともに芸術監督団事業を振り返り、長野県の文化芸術の新たなステージに向け、積み重ねたレガシーのバトンを次の走者にどのようにつなげ、そして発展させていくのかを議論します。

パネリスト：阿部守一（長野県知事）
近藤誠一（一般財団法人長野県文化振興事業団理事長）
串田和美（長野県芸術監督／演劇）
小林研一郎（長野県芸術監督／音楽）
石川利江（シンビズム運営アドバイザー／美術）
荒井洋文（一般社団法人シアター&アーツうえだ代表）
野村政之（長野県文化振興コーディネーター）

司 会：津村卓（長野県芸術監督／プロデュース）

Shuichi Abe

阿部守一（長野県知事）



1960年東京都生まれ。東京大学法学部卒業後、自治省（現・総務省）に入省。2001年長野県企画局長に就任、同年10月から副知事。07年4月横浜市副市長に就任。10年8月長野県知事選挙に出馬し当選。現在3期目。

Kazuyoshi Kushida

串田和美（長野県芸術監督／演劇）



1942年東京都生まれ。俳優、演出家、舞台美術家。まつもと市民芸術館芸術監督、TCアルプ座長。66年劇団自由劇場（後のオンシアター自由劇場）結成。85～96年Bunkamuraシアターコクーン初代芸術監督。2015年『スカパン』がルーマニアのシビウ国際演劇祭に正式招聘、同年シビウ・ウォーク・オブ・フェイム賞を受賞。07年第14回読売演劇大賞最優秀演出賞受賞。08年紫綬褒章、13年旭日小綬章受章。16年4月より長野県芸術監督（演劇）。

Takashi Tsumura

津村卓（長野県芸術監督／プロデュース）



1956年大阪市生まれ。一般財団法人地域創造プロデューサー。大阪ガス扇町ミュージアムスクエア副支配人兼プロデューサー、伊丹市立演劇ホールチーフプロデューサー、びわ湖ホール演劇プロデューサー、北九州芸術劇場チーフプロデューサー（2008年より館長兼務）などを歴任。16～20年3月まで長野県上田市サントミュージゼ館長。16年4月より長野県芸術監督（プロデュース）。2020-21長野県芸術監督団事業総合プロデューサーを務める。

Hirofumi Arai

荒井洋文（一般社団法人シアター&アーツうえだ代表）



1971年上田市生まれ。プロデューサー、演劇制作者。静岡県舞台芸術センター（SPAC）を経て、2016年民営文化施設「犀の角」をオープン。同年より上田街中演劇祭を開催。19年の長野県芸術監督団事業「トランクシアター・プロジェクト」（演劇）ではプロデューサーを務める。

1948年愛媛県生まれ。美術史家、多摩美術大学名誉教授。東京国立近代美術館、サンパウロ・ピエンナーレ日本側コミッショナー、府中市美術館館長、多摩美術大学美術館館長などを歴任。2016年4月より長野県芸術監督（美術）として学芸員を主役に精力的に活動していただきましたが、19年心筋梗塞のため急逝されました。著書に『中・高生のための現代美術入門 ●▲■の美しさって何？』（平凡社ライブラリー）ほか多数。



Seiichi Kondo

近藤誠一（一般財団法人長野県文化振興事業団理事長）

1946年神奈川県生まれ。東京大学特任教授、東京藝術大学客員教授、外務省参与、外務省国際報道課長、文化交流部長などを歴任。2010年から13年まで文化庁長官を務める。14年1月より長野県文化振興事業団理事長。16年瑞宝重光章受章。

Kenichiro Kobayashi

小林研一郎（長野県芸術監督／音楽）



1940年福島県生まれ。指揮者。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。ハンガリー国立交響楽団音楽総監督、日本フィル音楽監督などを歴任。21年恩賜賞および日本芸術院賞受賞。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、読売日響の特別客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授などを務める。16年4月より長野県芸術監督（音楽）。

Rie Ishikawa

石川利江（シンビズム運営アドバイザー／美術）



長野市生まれ。長野市内で企画事務所とギャラリー・ISHIKAWA 地域文化企画室を運営。長野県を中心に美術・工芸などの展覧会、薪能・演劇など文化・芸術分野の企画や、地域文化の掘り起こし、発信などに携わる。長野県芸術監督団事業「シンビズム」（美術）の運営アドバイザーを務める。

Masashi Nomura

野村政之（長野県文化振興コーディネーター）



1978年塩尻市生まれ。舞台芸術の企画制作や創造現場に様々な役割で携わるとともに、並行して、地域の文化芸術団体やアーティストへの公的支援の仕事に従事。沖縄県文化振興会・沖縄アーツカウンシルを経て、18年10月より長野県県民文化部文化政策課で現職。21年の長野県芸術監督団事業「NAGANO ORGANIC AIR」ではコーディネーターを務める。

本江邦夫（長野県芸術監督／美術）



©高橋広平